

## 新発田市教育委員会令和4年2月臨時会 会議録

### ○ 議事日程

令和4年2月22日（火曜日） 午前9時30分 開 会  
豊浦庁舎 2階 教育委員会会議室

日程第1 会議録署名委員の指名について

日程第2 議事

議第43号 県費教職員の人事異動内申について

協報第3号 市内中学校自死案件に係る訴訟の経過報告について

日程第3 その他

### ○ 会議に付した事件

議事日程に同じ

### ○ 出席者

工 藤 ひとし 教育長  
関 川 直 委員（教育長職務代理者）  
桑 原 ヒサ子 委員  
笠 原 恭 子 委員  
村 川 孝 子 委員

### ○ 説明のため出席した者

教育次長 鶴 卷 勝 則  
学校教育課長 小野沢 謙 一  
学校教育課教育センター長  
森 谷 優 子

### ○ 書 記

教育総務課長補佐

井 浦 寿 典

### ○工藤教育長

それでは、ただ今から教育委員会、令和4年2月臨時会を開会します。

はじめに、日程第1 会議録署名委員の指名についてであります。笠原委員を指名いたします。

それでは、日程第2 議事に移ります。

ここでお諮りします。

議第43号につきましては、人事案件でありますので、新発田市教育委員会 会議規則 第6条 第1項 第1号の規定に基づき、また、協報第3号、市内中学生自死案件に係る訴訟の経過報告については、訴訟に関する事項でありますので、新発田市教育委員会会議規則第6条第1項第2号の規定に基づき、当議事は非公開としたいと思います。

当議事を非公開とすることに賛成の方の挙手をお願いいたします。

○工藤教育長

挙手全員でありますので、議第43号、協報第3号に関する議事は非公開といたします。それでは、鶴巻教育次長、小野沢学校教育課長、森谷教育センター長以外の職員につきましては、退席をお願いいたします。

※新発田市教育委員会会議規則第15条第3項の規定に基づき、審議内容記録なし

協報第3号に関する議事が終了しましたので、非公開を解きます。

それでは、事務局から報告等がありますか。

委員の皆様から何かありますか。

○関川教育長職務代理者

小・中学校の新型コロナウイルス感染状況は、どのような状況ですか。

○工藤教育長

鶴巻教育次長お願いします。

○鶴巻教育次長

現在、小・中学校の児童・生徒・教職員が新型コロナウイルスに感染した場合については、学校内で感染者と接触があったかどうかを学校が調査を行い、保健所の指導の下、学校と教育員会で協議し濃厚接触者の特定等を行っております。また、特定した濃厚接触者等に対するPCR検査につきましても、学校と教育委員会で協力し合い行っております。このような対応をすることで、従来、新型コロナウイルス感染者が発生した場合は、休校としておりましたが、学級や学年単位で濃厚接触者の特定等を行っており、学年閉鎖や学級閉鎖の措置となり小さい単位での閉鎖としております。学年閉鎖等の状況については、小野沢学校教育課長から報告してもらいます。

○小野沢学校教育課長

2月22日現在です。学級閉鎖を行っている学校は、外ヶ輪小学校、猿橋小学校、豊浦小学校、第一中学校、本丸中学校の5校です。いずれも、学級閉鎖となっており、学校休校は行っておりません。

○工藤教育長

今、説明がございましたが、現在のところ学校職員や教育委員会でも各課の職員が動員され、PCR検査の対応を行っているところであります。また、市長部局も、健康推進課を中心に応援をいただいているところであります。PCR検査の費用について、無償で行うこととしており、予算化されているところであります。

他に教育委員の皆さんから連絡等がありますか。

○笠原委員

コロナ対応についてです。学級閉鎖等を短い期間で実施し、学校での学びを止めない対応を行っていることに理解しています。保護者の間では、PCR検査をずっと行えば、常に誰かが陽性となり終わりが見えないといった意見と、PCR検査をすることで陽性者が早急に特定できて良いといった意見と半分半分です。これからも、学びを止めないためのPCR検査であることを、私からも発信したいと思います。

○工藤教育長

ありがとうございます。よろしく願いいたします。

他に、御意見ございますか。

○関川教育長職務代理者

ここ最近の報道で、児童虐待事件が取り上げられました。痛ましい事件で、子どもたちが犠牲となっています。常日頃思いますが、教育関係と児童相談所との意見交換が大事であると考えます。現状、教育委員会と児童相談所との意見交換はなされていますか。

○工藤教育長

小野沢学校教育課長いかがですか。

○小野沢学校教育課長

児童相談所とは連携を図っております。これまでの事例は様々で、虐待の疑いで児童が一時保護される期間が短期間であったり、保護者が、自分の子どもが児童相談所判断で一時保護となったことに納得がいかず、児童相談所ではなく学校や教育委員会に意見を申し出るなどございます。

○関川教育長代理者

児童相談所と教育委員会との信頼感が深まっていれば良好と考えます。保護者と児童相談所のコミュニケーションがうまくいかないこともありますので、大前提として子どもたちを守るということからも、児童相談所と教育委員会が、定期的に意見交換をなされることをお願いいたします。

○工藤教育長

学校教育課の指導主事、スクールソーシャルワーカーなどから、学校での子どもたちの様子を逐次報告が上がってきています。ソーシャルワーカーも2名体制となり、気になる子どもたちを把握し、指導主事と情報共有を行い、学校現場の先生に指導を行っている状況です。中学校卒業しての子どもたちについても、市長部局と教育委員会の指導主事と意見交換を行うことをはじめました。少しずつ、改善に向けて努力しているところです。多くの大人の目で子どもたちを見守っていくことが大事であると思っております。このようなことを行っていくことが、学力の向上につながり、子どもたちの健全育成になっていくものと感じております。

○関川教育長職務代理者

以前に比べれば、こどもたちに手厚く関わる学校教育課となっていると思います。また、最近、ヤングケアラーが話題となっておりますが、新発田市ではヤングケアラーに該当されるこどもたちはいますでしょうか。

○工藤教育長

小野沢学校教育課長お願いします。

○小野沢学校教育課長

令和3年2月にヤングケアラーに関するアンケート調査を小学5年生から中学3年生を対象に無記名で行いました。この調査で一定数のヤングケアラーがいることを把握しております。しかし、アンケートでは、ヤングケアラーという言葉自体を知らない保護者やこどもたちが大半でありました。また、今年度5月に新潟県が中学2年生を対象にヤングケアラーの調査を行いました。ただ、この調査は、QRコードを利用した調査であったため、回答数が少ない状況でありました。このような状況の中での県の数値が、全国平均数値より少し多い状況でありました。新発田市では、令和3年2月の調査を踏まえまして、各学校でヤングケアラーに該当するこどもたちがいると捉え、各学校にはこどもたちの状況を見てほしいとお願いしております。現在のところは、教育委員会にヤングケアラーに該当し大変な状況である子どもの報告は上がっておりません。

○関川教育長職務代理者

ありがとうございました。

○工藤教育長

ヤングケアラーという言葉、こどもたちや保護者に浸透していないところもあります。貧困家庭などについては把握しておりますので、ヤングケアラーに関する部分も気をつけて見ていきたいと思っております。議会でも、ヤングケアラーについても質問が寄せられています。多くの大人が関心を持っておりますので、ヤングケアラーに関係なく、こどもたちが困っている大人みんなで見守っていくことが大事であります。学校教育課中心になって取り組んでいきます。よろしく願いいたします。

○鶴巻教育次長

県の調査について、私も見ております。回答数も少なかったことも承知しております。そのような中で、ヤングケアラーという言葉自体を知らないことも多かったところですが、相談する窓口があることも知らないと回答するこどもたちも多い状況でありました。そういうところも、教育委員会と市長部局と連携し、困っていたら相談できるところがあることも周知していきたいと思っております。

○関川教育長職務代理者

笠原教育委員、PTA関係者では、ヤングケアラーについて話題となっておりますか。

○笠原教育委員

ヤングケアラーについては、話題にはなっていない状況です。また、ヤングケアラー

であるこどもは、私は聞いておりません。

○関川教育長職務代理者

そうですか。また、フードバンク新発田の方々と意見交換するのも良いかと思えます。ヤングケアラーについて、深刻な状況であることがないようなので安心しました。

○桑原委員

大都市であると核家族が多く、孤立すると相談しにくくなるという状況に陥ります。そのあたりは、新発田市は、祖父母世代が近くにいたり、同居していたりと助けられている部分があると思えます。また、地域の連携というのも大切です。例えば、お母さん

が病気

で倒れると近所の方が助けてくれるという地域のつながりがあったことを私も覚えています。そういう人の絆というものが希薄になっているところですが、新発田市はそこまで至っていないように感じます。今、皆さんが言ったように、いろいろな方が気づき、学校の先生も面談し、場合によってはスクールワーカーが家庭を訪問し状況を把握するなどを行い、それぞれの情報を共有すれば大変な事態となる前に助けの手が差し伸べられると思えます。

○工藤教育長

ありがとうございます。

その他、何かございますか。

ないようですので、ただ今教育委員の皆様から御意見をいただき、ありがとうございました。

以上で教育委員会令和4年2月臨時会を閉会いたします。

次回、3月定例会は3月2日（火）午後2時からの開会といたします。

午前10時25分 閉 会

令和4年2月22日

新発田市教育委員会教育長

委 員